

かがわの 中小企業と 組合

Small Business
&
Associations

10

2026 October NO.825

巻頭ゼミナール

県振連だより

特集

情報連絡員レポート

金融ニュース



岩部八幡神社のイチョウ（高松市塩江町）

県振連だより

都道府県振連職員講習会および商店街女性部合同研修会 高松にて開催

特 集

「稼ぐ力」の強化に何が必要か～『中小企業白書（2026年版）』を読んで（上）～



香川県中小企業団体中央会

〒760-8562 高松市福岡町2丁目2番2-401号（香川県産業会館4F）

TEL 087-851-8311 FAX 087-822-4377

香川県中央会

検索

<https://www.chuokai-kagawa.or.jp>

会員の皆様へ、団体割引制度があります！

西日本自動車共済(経済産業局認可組合)の自動車共済です！

自動車保険で
お困りはありませんか？

西日本自動車共済に相談してみませんか？

相談無料



★団体割引 **20** %が適用できます！

★他損保からの乗り換えも簡単です！

★割引の対象となる方は…

- ①【会員の皆様】
- ②【会員企業の役員・従業員】
- ③【②の同居の親族】
- ④【②の別居の扶養親族】まで対象です！



詳しくは 087-851-3208
または、 087-822-6309

香川県火災共済協同組合まで、お気軽にお問合わせください！
西日本自動車共済協同組合 香川県支部まで

新築建物のお得な火災共済のご案内(築浅割引)



火災共済では新築の住宅だけではなく、事務所・店舗・工場・倉庫等の建物すべてに築浅割引が適用になります。

新築～
築5年未満

70%割引

築5年以上～
築10年未満

60%割引

築10年以上～
築20年未満

30%割引

香川県火災共済協同組合

高松市福岡町2丁目2番2-501号

☎(087)851-3208



おいしいお米を
皆さまのもとへ！



うどんも販売
しています。
詳しくは組合まで

香川県食糧事業協同組合

〒760-0066 高松市福岡町3-17-22

TEL.087(851)0571 FAX.087(851)2416

<http://www.kensyoku.or.jp>

器具に傳く我が退職人生



正岡 利朗

(高松大学経営学部 教授)

Toshiro
Masaoka

季節がようやく進みつつありますが、今年の夏も暑かったですね。早明浦ダム付近とにかく雨が降らず、(雨)台風が恋しいとさえ思えるこの頃です(この号が発行される頃には事態が好転していることを切望しますが)。しかし、気象については「最新の情報に注意してください」と報道された次は、いきなり「線状降水帯が発生している可能性が高い」となっていることが今夏は特に目立ち、現在の気象情報提供システムは抜本的に見直す時期に来ているのではないかと思います。今回の話題は「現在の自分の生活を構成している各種の器具」についてです。

前回(2026(令和8)年7月)の巻頭ゼミナールで話題にしたコーヒーでは、「コーヒーを淹れる」行動について、焙煎機、グラインダーに始まり、ドリッパーやエスプレッソマシンなどなど、実に多くの「器具(特定の用途に用いるモノ)」が発売されています。最近の当方は自らの生活スタイルのより高度化(外部サービスの内製化)を目指すべく、比較検討のあぐけに予算の許す範囲で最適と思える器具を購入し、これを「使い熟す(master)」ためにマニュアルを読み、基本的な使い方に習熟した後はさまざまな試行錯誤をしています。そして、その器具を用いた最適化がいったん達成された後でも、適切な性能を保つために適切な時期に「保守(maintenance)」を行うことも必要となり、そうこうするうちに改良された器具が発売されることもありますね。

当方の場合、この、新たな器具の導入、最適化のための試行錯誤、保守という作業が、キッチン用品やら健康器具、PC関連用品、果てはロードバイク用品など、(趣味を含めた)生活のかなりの方面に及んでいます。一つ一つについてみれば、習熟の難易度や保守の頻度が低いモノもあるのですが、全体としてはかなり手間暇が掛かる状況になっています。まあ、これらの器具の大量導入の結果、現在の自分の生活はすでにかなり高度化されていると自己評価してもよいでしょう。そして、今後もしもさらなる高度化を目指しつつあるのです。

しかし、日常の家事ルーティンをこなすだけでもそこそこ忙しいのに、これら器具を用いた行動のために定年退職後に新たに生まれた余裕時間をかなり投入しているのが偽らざる実情です。そして、果たして自分は器具の性能を十分に引き出しているのかという疑念が生じ、さらに、器具に対して「うまく働いてくださいよ」とか「そろそろ手入れをさせていただきますか」等、神妙にご機嫌伺いするような気持ちになることがあります。つまり、器具に傳(かしず)いているのではない、そのあぐけに自分の生活はこんなに面倒くさくて、果たして幸せと言えるのか、といった感覚に時々囚われるのです。

そこで、自分は何のために生活を高度化しようとしているのかと自問してみました。すると、「上質世界を実現するため」という解答が得られまし

た。「上質世界」とは、精神科医ウィリアム・グラッサーの唱えた「選択理論」の重要な要素の一つで、「自分の好むヒトとかモノとか状況とかが『イメージ写真』として貼り付けられている、そのヒトにとって心地のよい世界」のことです。もちろん世界と言っても、そのヒトの頭の中に存在する単なるイメージなのですが、我々は、一生、「その時々でのイメージ写真を実現しようとして努力し続ける」のだそうです。選択理論によると、これが我々の行動原理であるとのことですが、万人に当てはまるかどうかはともかく、当方にはよく当てはまりそうです。

ただし、あまり言われていませんが、上質世界を実現するためには、当然、それなりのコストが掛かります。例えば「おいしいコーヒーを飲む」という一枚のイメージ写真の裏側には、生豆を焙煎し、焙煎豆を挽き、コーヒーを抽出するための器具があります。そして、それらを使うだけでなく、適宜保守をして、場合によっては買い替えなければなりません。写真の表側には「おいしいコーヒー」が写っていますが、その裏側にある「使用後の器具を洗っている自分」は写っていないのです。もちろん、「断捨離」を行い、その分、外部サービス利用へ移行するという考え方もあります。しかし、それは単にコストの形が変わるだけです。内製化すれば時間と手間が掛かり、外部化すれば金銭と(特に地方ではサービス提供先までの)移動のコストが掛かるのです。

では、当方はどうすればよいのでしょうか。生活全般を見直して取捨選択を行い、高度化する方面を厳選すればよいのでしょうか。まあ、それも一つの解決策ですが、ここで、もう一度自分自身を振り返ってみると、現在の自分には曲がりなりにもさまざまな方面の生活の高度化を追求するだけの「活力」がまだあります。新しい器具を調べ、比較し、実際に試してみる、うまくいかなければ、また別の方法を試す。面倒な手入れをしながらも、その先にある上質世界の実現を目指す。これらはすべて活力があるからこそできることと気づきました。

もし、大病などをして、この活力の大部分が失われてしまったらどうでしょう。器具の手入れが面倒だと考える以前に、上質世界の実現自体がどうでもよくなる、あるいは外部サービスへの全面依存となってしまうのかもしれませんが、そう考えると、器具に傳いているような現在の生活も、まだ自分の中にそれだけの活力が満ちている証拠に他ならないのです。ならば、あまりネガティブな感覚に囚われることなく、生活の高度化を追求できる活力があるうちは、そして、さまざまな事情により「キャパオーバー」となるまでは、頑張ってみてもよいのではないかと思います。器具のご機嫌を伺いながら、その器具が作り出してくれる上質世界を楽しむことができる今をできる限り大切にする、そのことをよく肝に銘じておかなければ、と最近では思っているのです。

県振連だより

都道府県振連職員講習会および商店街女性部合同研修会 高松にて開催

9月16日・17日の2日間、「令和8年度第1回 都道府県振連職員講習会および商店街女性部合同研修会」（主催：全国商店街振興組合連合会）が高松市において開催され、全国各地の商店街振興組合女性部の方々をはじめとする約100名が参加しました。

1日目はリーガホテルゼスト高松にて開催され、大西秀人高松市長からも歓迎のご挨拶を頂戴しました。始めに岐阜柳ヶ瀬商店街振興組合連合会・水野琢朗理事長より「YANAGASE VISION 150 ～日本一のシャッター街から日本一の商店街へ～」と題し、商店街の活性化や地域の発展に向けたプロジェクトについてご講話いただきました。水野理事長は2年前、35歳の若さで理事長に就任し、柳ヶ瀬を「日本一のまちに」することを目指しリーダーシップを発揮されています。

また地元からは香川大学経済学部・西成典久教授が登壇し、「アリーナを核とした香川・高松の都市デザイン」をテーマに、2025年にオープンした香川県立アリーナ等新たな整備が進むサンポート地区のプロムナード化や商店街を含めた人流の現状についての講演をいただきました。

その後「地域経済分析システム（RESAS）」「人流データを活用した商店街分析～皆さんの商店街は、どんな顧客層？」としてデータ活用アドバイザー田中幸仁氏より新RESASの操作方法やデータ活用術についての説明があり、1日目の研修は終了しました。会場を移しての懇親会には、池田豊人香川県知事、蓮井博美高松市副市長のご臨席を賜り、和やかに交流が図られました。

2日目は、丸亀町カルチャールームにて高松丸亀町商店街振興組合再開発担当・蟻波勝氏より丸亀町商店街のまちづくりやエリアマネジメントに関する講演を受け、その後、実際に丸亀町商店街を視察、大変充実した2日間の研修となりました。

開催県である香川県商店街振興組合連合会(古川康造理事長)は夜の商店街を堪能してもらおうと、丸亀町老番街前ドームでのドリンクパーティ、ピアニスト宮崎朋菜氏によるミニコンサート、翌日は新観光名所「やしまーる」を訪れる屋島観光エクスカーションを実施し、大変好評を得ました。



▲池田香川県知事



▲大西高松市長



▲蓮井高松市副市長



▲会場の様子 1



▲会場の様子 2



▲ドリンクパーティ

「稼ぐ力」の強化に何が必要か ～『中小企業白書(2026年版)』を読んで(上)～

プロフィール

桜美林大学リベラルアーツ学群教授 堀 潔

1990年慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程単位取得退学。常磐大学専任講師を経て1994年桜美林大学経済学部専任講師。2003年より現職。2021年より副学長。現在、日本中小企業学会会長、公益財団法人大原記念労働科学研究所理事・所長、一般社団法人中小企業産学官連携センター(JCARPS) 監事などを併任。著書に『地域とイノベーションの経営学～アジア・欧州のケース分析～』(桜美林大学ビジネス科学研究所地域イノベーション研究グループ編：中央経済社)、『21世紀中小企業のネットワーク組織』(関智宏・中山健編著：同友館) など。

※本稿は全国中小企業団体中央会発行「中小企業と組合」より出典。文中に記してある図表番号や事例番号は『中小企業白書(2026年版)』に掲載されているものであり、本稿ではこれらの掲載は割愛したので、関心のある図表や事例、コラムに関しては、直接、『中小企業白書(2026年版)』

(<https://www.chusho.meti.go.jp/pamfile/hakusyo/2026/PDF/chusho.html>) での確認をお願いしたい。

VOL.2



3. 「稼ぐ力」とは何か(『白書』第2部第1章)

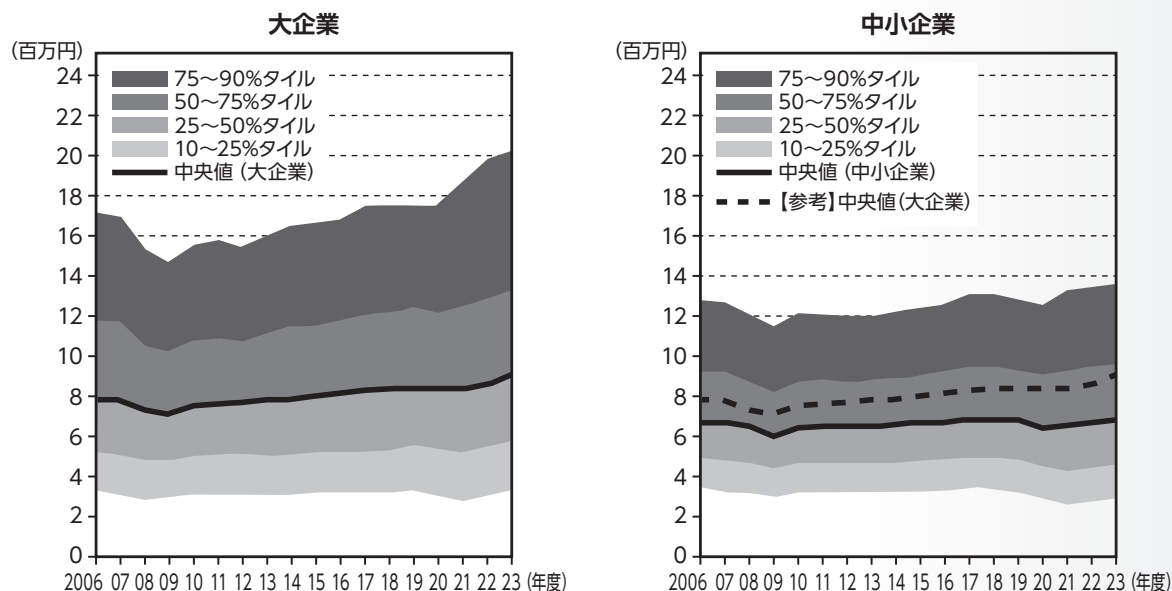
『白書』が示す「稼ぐ力」とは、言い換えれば付加価値を生み出す力である。そのための道筋としては、大きく二つの方向が考えられる。第一は、製品・商品・サービスの付加価値額そのものを高めることである。価格転嫁を進め、より高い価値を認めてもらえる商品・サービスを提供し、必要な投資を行って収益構造を強くしていくことである。第二は、限られた労働投入で同等以上の付加価値を生み出せるようにすることであり、その中心にあるのが労働生産性の向上である。

『白書』は、大企業にも中小企業にも労働生産性にはばらつきがあり、企業規模別に労働生産性の分布(パーセンタイル別)を比較した分析において、「中小企業」のうち労働生産性が「75～90パーセンタイル」に位置する上位の企業群は、「大企業」の労働生産性の中央値を超えていることが示されている(図1)。これは、中小企業一

般を低生産性と一括してみる見方ではなく、経営努力や事業構造の工夫によって十分に伸びる余地があることを示している点で注目される。

また、コラム2-1-1「中小企業の時間当たり労働生産性の試算」では、データ取得の制約(単一の統計では付加価値額と労働時間の両方を把握できないこと)を踏まえつつ、複数の公的統計を組み合わせることで中小企業の時間当たり労働生産性(付加価値額÷総労働時間)の算出を試みている。その結果、中小企業の一人当たり労働生産性はおおむね横ばいなのに対して、時間当たり労働生産性で見ると直近10年間で上昇傾向(2015年度比で25.5%上昇)にあることが示されている(『白書』コラム2-1-1①図)。これは労働投入量(総労働時間)の増加を上回るペースで、中小企業が付加価値額を増加させているためであると分析されている(『白書』コラム2-1-1③図および④図)。

図1 労働生産性の推移
労働生産性の推移(企業規模別、労働生産性%タイル別)



出典:『白書』第2-1-3図

4. 付加価値額を増やす取組

(『白書』第2部第2章)

具体的に付加価値額を増やす取組を考えていくうえで重要なのは、「稼ぐ力」を、値上げかコスト削減かという二者択一で捉えないことである。価格転嫁、商品・サービスの高付加価値化、設備投資、デジタル化、人材育成、組織の見直しは、本来一体として考えられるべきである。『白書』が提示しているのは、そうした総合的な経営変革の方向である。

まず重視されるべきは、価格転嫁である。原材料費、エネルギーコスト、労務費が上昇するなかで、これを販売価格に適切に反映できなければ、賃上げ原資も投資余力も確保できない。価格転嫁は「守り」の対応とみられがちであるが、実際には持続的な経営を可能にする出発

点である。『白書』は、原価把握を適切に行っている企業ほど価格転嫁も進みやすいことを示しており、経営管理の精度が収益力に直結することを示唆している(『白書』第2-2-33図)。

また、付加価値を高めるうえでは、商品・サービスの高付加価値化も欠かせない。『白書』では、その具体例としていくつかの企業を事例として紹介している。例えば、(有)いろは堂(長野県長野市)は、老舗企業が自社の強みを活かしつつ、生産や販売のあり方を見直し、付加価値向上と生産性向上を両立させている(『白書』事例2-2-1)。伝統や既存顧客基盤を守るだけでなく、それを現代的な需要に接続し直すことが、地方の中小企業にとっても重要な戦略となることを教えてくれる。さらに、^{めりやす}昌和莫大小(株)(奈良県広陵町)の事例も示唆的で

中小企業白書 を読む

ある。同社は、受託的な生産にとどまらず、自社ブランドの展開などを通じて収益構造を見直し、付加価値を自ら生み出す方向へ舵を切っている。中小企業が「安く作る」存在から、「価値を提案する」存在へと転じていくことの重要性が、この事例から理解できる（『白書』事例2-2-7）。また、(株)大橋（佐賀県神埼市）の事例は事業承継を戦略転換へのきっかけとして利用しているケースである。国内需要縮小を懸念し、海外展開へ舵を切るため2023年に息子へ事業承継、付加価値の向上を図った。その際、課題だった納税負担や経営者保証は、事業承継税制やガイドラインなど政策ツールの活用で解決している（『白書』事例2-2-10）。

中小企業の付加価値向上を後押しする政策的な取組としては、①下請代金支払遅延等防止法の改正、②「100億宣言」企業への支援、の2点があげられる。まず、価格転嫁に関連して、『白書』のコラムで取り上げられているのが、いわゆる下請代金支払遅延等防止法の改正である。『白書』コラム1-1-2では、同法が「製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律」へと改められ、通称として「取適法」となることが紹介されている。これは単なる名称変更ではなく、中小企業が適切に価格転嫁し、取引条件の適正化を図るうえで、制度面からその実効性を高めようとする動きとして理解すべきであろう。中小企業白書を読む側としても、価格転嫁を企業努力だけの問題として片付けるのではなく、取引慣行や制度環境の整備と一体の課題として捉える必要がある。

また、『白書』コラム2-2-2は、売上高100億円という高い目標を掲げる「100億宣言」企業を政策的に後押しする姿勢を紹介している。中小企業政策というと、従来は弱者保護や事業継続支援の側面が強く意識されてきたが、ここには明らかに「成長を志向する中小企業を応援する」という新しいメッセージが含まれている。すでに2026年1月末時点で2,241件の宣言が行われていることが示されており、国が中小企業を地域経済の担い手であると同時に、成長の主体としても位置付けようとしていることがうかがえる。

後編では、「稼ぐ力」を高めるためのもう一つの柱となる「労働コストの最適化」に向けた取組や構造的な人手不足の中での中小企業における人材確保・活用を含めた人材戦略について考え、最後に「金利のある時代」に中小企業が「稼ぐ力」を高め「強い中小企業」へと生まれ変わるために必要なことを述べたいと思う。

来月号に続く

11月号は「稼ぐ力」の強化に何が必要か～『中小企業白書(2026年版)』を読んで(下)～について掲載予定です。

引き続き原材料価格は高止まりしており、価格転嫁が物価上昇の頻度に追い付かないことから主要3指標いずれも悪化した。 2026年8月

製造業	食料品 	●今年もうどん食文化のさらなる発展と地域振興、交流人口の拡大を図るため、12月5日(土)、6日(日)にサンメッセ香川(高松市林町)で「全国ご当地うどんサミットinさぬき2026」を開催する。(製粉製麺) ●8月の出荷量は前年並みであった。9月からの出荷に備え盆明けからは製造量を増やしている。9月からの新商品等の準備をしているが、値上げしての出荷となる。年に3回以上の値上げは初めてである。大手が値上げするのでそれに伴い遅れて値上げしているようである。販売者も消費者も値上げすることに慣れてきている。高齢者の方々は少量の消費量なので値上げは仕方ないと思っているようだが子育て世代の方には大変痛手ようで、若手の方々も節約モードで大変そうである。(味噌) ●日本冷凍食品協会による6月の冷凍食品生産数量は昨対93.2%となった。カテゴリー別にはフライ揚げ物類90.2%、フライ類以外の調理食品94.8%、菓子類82.8%となり、全部門で前年を下回った。業態別では市販用が92.6%、業務用が94.1%という結果となった。帝国データバンクによる8月の飲食物品の値上げは2,311品であり、値上げ率は月平均15%となっている。数年続いた米の高値が落ち着き始めている。米飯はもちろんだが、弁当や丼などに関係する商品の動向で冷凍食品メーカーの荷動きも変わってくる可能性がある。(冷凍食品) ●夏休みで学校給食が無いので売上減少である。(パン)
	繊維工業 	●長引く中東情勢の影響、また生産コストの高騰と人件費の高騰が相成り、利益面の圧迫が大きい事業者が増えてきているが、今のところ雇用への影響は聞こえてこない。ファッション・防寒用手袋の国内の市場縮小は加速する一方で、海外への進出が残された唯一の打開策かもしれない。今後は海外進出へ向けた動向を見据えて情報収集に注力していく。(手袋)
	木材・木製品 	●小売としては、8月は家具需要が低下する月だが、物価高に加え大半の家具メーカーの値上げの影響も大きく、売上は例年を下回っている。製造としては、7～8月は値上げ前の駆け込み需要もあったが、9月以降は受注減の予測である。すでにロット受注は減少しており、一部「人手余り」を懸念する声もある。県産木材活用の家具作りについて、関西の得意先に出向し勉強会を開催した。国内産木材を活用することや、その家具を使うということは、森林整備が進み、災害に強い森づくりや、若返った森はCO₂の吸収力を高めるなど、意義と効果を説明した。店舗スタッフからは接客に活かしたいなど共感を得られた。(家具) ●物価高に加え、金利の上昇などによって住宅需要にも影響がでており、ますます厳しい状況下であり、業況は不安定である。(製材) ●業況は芳しくないままだが、昨年と比較すると多少良好の兆しがある。しかし、まだまだ上向きと言える程ではない。(木材)
	印刷 	●現時点でも、資材供給が不安定な状況は変わっていない。今後も資材の値上げの連絡があり、利益を圧迫している状況がいつまで続くのか不安である。
	窯業・土石製品 	●酷暑のため、屋外作業を午前中で終了し、午後の作業を中止している事業所があったようである。今後この状況が続くのであれば、夏場の経済活動が停滞するのは明らかである。国の対策が必要なレベルではないだろうか。(石材加工)
	鉄鋼・金属製品 	●今年の夏はかなり暑く、お盆休みを長期に取るなどの会社が多かったようで、稼働時間は総じて少なくなり、よって売上の方も前年と比べて少なくなっているようである。IT関連など一部の会社が忙しく、その仕事をしているところはまだまだ忙しそうである。ただ、全体を見るとそこまで忙ししているところは限られているようである。(鉄鋼) ●建築鉄骨の県内市場は、前月に引き続き低調が続いている。従って、県外物件の受注率アップにより売上の確保を図り、組合間の協力のもと組合員全体の工場稼働率の向上に努めている。(建設用金属)
	輸送用機器 	●前月と同じく業況に変化はない。熱中症の発生者は確認されているが、早期の申告により重症化は防げている状況である。(造船)
非製造業	その他 	●業界全体として高齢の職人が増加している一方、後継者育成事業を実施しても新たな職人が増えないことが問題となっており、今後の課題である。(うちわ) ●組合員の現況はあまり変わらないと思う。我が社の状況は高額商品の売上が良かった。在庫が売れて減少している。(漆器) ●全国的に、ふとん業界は年々厳しい状況が続いており、消費量の減少が顕著である。そのため、現時点では有効な解決策の検討が難しい状況にある。(綿寝具)
	卸売業 	●夏の高湿・干天・水不足、農業にとって最悪の事態である。(農業)
	小売業 	●値上げ・猛暑・地震など大変な夏だった。また、雨が少なく、さつま芋など生育が悪く秋に向けて不安要素が残る。(青果物) ●ガソリン補助金の継続が秋頃までは現状のまま続く様なので、販売価格の急変はないものと思われる。県外安売り業者による周辺地域SSへの収益圧迫の影響あり。エンジン用オイルの供給は平常時に戻りつつあるが、大幅な値上げが今後見込まれる可能性がある。(石油) ●連日の猛暑に伴い、エアコンの買い替え需要や追加設置需要が増加しており、さらに2027年の省エネ基準強化および高機能化への対応も相まって、市場は拡大傾向にある。一方で、中東情勢の緊迫化により、家電業界では配管・電材などの関連部材の価格が急騰しており、販売価格および標準工事費への価格改定が喫緊の課題となっている。(電機)
	商店街 	●商店街の通行量は相変わらずの右肩上がりで推移している。高松空港発着の国際線の増便や県立アリーナへ初めて来られたお客様による情報発信(SNS)が効果をもたらして、国内外からの観光客が次々と来られているようで、嬉しい限りである。コロナ禍前と比べて、高松や香川県内に宿泊していただける場合も多くなり、宿泊を伴わない観光通過点の地方都市のイメージは払拭されつつある。よって観光客が高松で消費に回す金額も以前と比べて増えているものと思われる。ただ、通行量の増加に売上に結び付けられているのは、主に酒類を伴う飲食店で、多くの物販店は恩恵が少ない。それでもここに至っては一部の物販店(カジュアル衣料品店等)において、国内外からの観光客により、売上の底上げが図られている例も出始めて、心強く感じている。今年初めて、高松まつりの総踊りがサンポートを中心に開催されたことで、人の流れがどう変わるかに興味があったが、商店街の通行量には影響がなく、花火が開催された日は、単日で過去最高の通行量となった。8月は地元の顧客の消費に今一つ勢いがなく、衣料品、雑貨を中心に苦戦を強いられた。高額品消費は人気のアイテムや商品群(輸入時計や一部ブランドバッグ等)では衰えを知らず、好調を維持している。輸入バッグ類は値上げも多かったことから、売れ行きにブランド格差が出ており、売上が厳しいブランドもある。(高松市①)

8月の県内景況は、前年同月と比べて売上高DI値は－27.1ポイントで前月調査の－14.6ポイントから12.5ポイントの悪化、収益DI値は－41.7ポイントで前月調査の－33.3ポイントから8.4ポイントの悪化、景況DI値は－37.5ポイントで前月調査の－29.2ポイントから8.3ポイントの悪化となった。

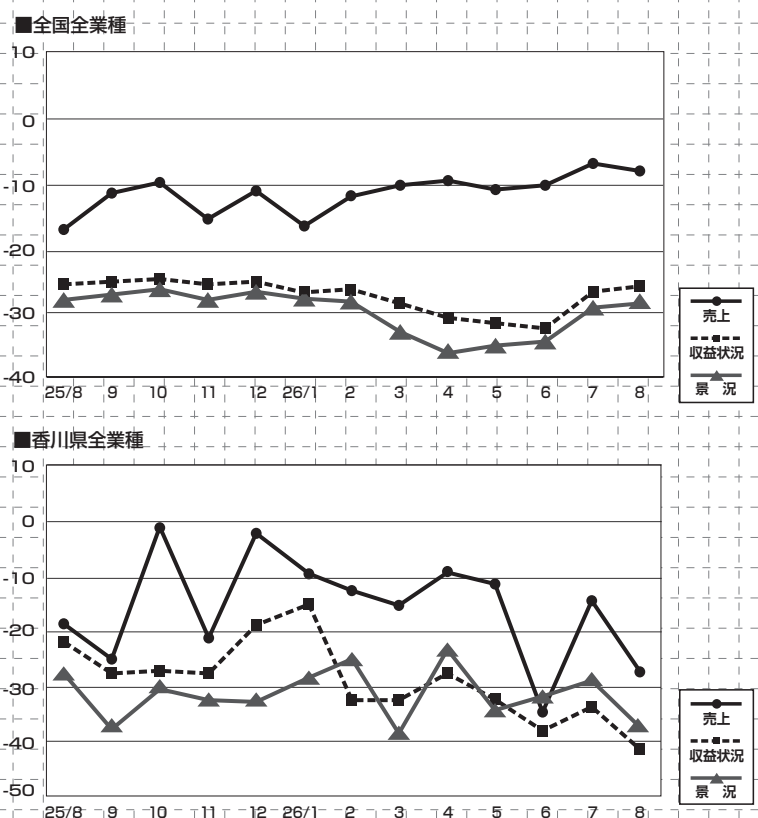
非製造業	商店街 	●8月前半には商店街として夏まつりイベントを開催したが、北エリアで実施されたイベントの方が盛況であったため、当商店街の人通りは例年よりも少ない状況となった。後半になると、馴染み客の方々仲間とともに来街し、それぞれ行きつけの店舗へ入店される様子が見受けられるようになった。(高松市②) ●連日の厳しい暑さの影響により、人通りは減少傾向にある。一方で、飲食店の増加は商店街の活性化につながる可能性があり、一定の好影響が期待される。また、9月に予定されているシアターマド(丸亀市民会館)の開業により、来街者数が増加し、商店街全体が好転することを期待している。(丸亀市①) ●厳しい暑さの影響により、昼間の人通りは大幅に減少している。また、生活者の節約志向が強まっていることもあり、商店街において明るい話題は多く聞かれない状況である。一方で、周辺地域に新たなホテルが開業したことから、盆休みの帰省客や旅行客の需要が高まり、夜間の飲食店は好調に推移している。結果として、商店街の人通りは昼間よりも夜間の方が多く、「夜型商店街」となっている。(丸亀市②) ●当該業界においては、多種少量生産への対応、ネット通販の普及、即日配達・送料無料、ポイント施策などの競争環境が急速に進展しており、いわゆるニッチな業種にまで影響が及んでいるのが現実である。(観音寺市)
	サービス業 	●前の月と比べると顧客数並びに売上も大幅に減少している。例年、夏休み時期は売上が減少する。人材不足が深刻であり、様々な手法を試しているが雇用が困難な状況が続いている。(ディスプレイ) ●組合の事業として、システム提案を開始している。広告付きレンタサイクル事業者へのシステム提案等である。(情報) ●理・美容業界の次世代を担う理・美容学校生の四国地区技術大会が8月25日に徳島県で開催され、各県10校より選抜された123名の選手たちが「アスティとくしま」の会場に一堂に会し、カットほか8種目の技術競技部門のほか、ヘアデザイン画、フォトコンテスト部門にも挑戦し、各技術競技の優秀賞受賞者13名とヘアデザイン画、フォトコンテスト優秀賞受賞者20名が11月岡山県で開催の全国大会への出場が決まった。(美容)
	建設業 	●仕入れ単価の高騰、人手不足や人件費の高騰などを反映して業界全体の景況は好転する状況にはない。(建築) ●2025年の香川県企業倒産状況において、過去10年では、件数は最多となり、その内建設業が最多であった。落ち着く気配のない資材高騰や慢性的な人手不足を背景に、非常に厳しい状況が続いているといえる。中小・小規模事業者全体で、採算のマイナス幅が拡大傾向にあり、具体的な打開策も見出せていない。(総合建設)
	運輸業 	●令和8年3月16日に小豆郡及び直島町を除く香川県全域において13.05%の運賃改定がなされた。令和8年7月の輸送実績は、対前年同月比で営業収入117.3%、輸送人員は107.6%となった。(タクシー) ●令和8年7月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は、3.1%増となり、対前月比では5.9%増となった。また、7月分利用車両数の対前年同月比は、2.3%増となった。(トラック) ●公益財団法人日本トラック協会が8月19日に発表のトラック運送業界の景況感(令和8年4月～令和8年6月期)によると、業界の景況感は、今期、中東情勢悪化に伴う原油高の影響等がマイナス要因として作用したものの、運賃・料金水準の改善による経営損益、営業利益の持ち直しを背景に、景況感は前回▲29.4から▲28.9へ0.5ポイント改善した。来期の見通しは、輸送数量の減少に加え、原油高に伴う燃料価格高騰への懸念や運賃・料金水準の頭打ちを織り込み、景況感は今回▲28.9から▲34.0へ5.1ポイント悪化する見込みである。(貨物)

香川県内の業種別DI値の変化(対前年同月比)

		売上高	収益状況	業界の景況
製造業	食料品			
	繊維工業			
	木材・木製品			
	印刷			
	窯業・土石製品			
	鉄鋼・金属製品			
	輸送用機器			
	その他			
非製造業	卸売業			
	小売業			
	商店街			
	サービス業			
	建設業			
	運輸業			
	その他			

※集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧になれます。
<http://www.chuokai-kagawa.or.jp/>

DI値の推移(対前年同月比)



商工中金だより

お客さまのライフステージごとの経営課題に着目し、特に商工中金として事業性評価能力を向上し、積極的に強化していく3つの分野(カテゴリーS・E・T)を「差別化分野」と位置付けました。お客さまの企業価値向上とともに、商工中金自身の長期的な収益基盤拡大や適切なリスクテイクを通じた持続的成長のため、今後、積極的に対応力向上を図っていく分野です。

Startup (スタートアップ支援)

スタートアップ特有の課題を踏まえた
一気通貫のサポート

- ▶ファイナンスを中心とする適切なリスクテイク
- ▶メザンファイナンス、外部アライアンスの活用
- ▶ビジネスマッチングを通じたセールスサポートの強化

Esg (サステナブル経営支援)

“SPEED”の視点*を活用した
事業性評価やお客さま支援を推進

- ▶CO2排出量削減コンサルティング等、サービス拡充
- ▶従業員エンゲージメント向上、BCP策定支援等
- ▶中小企業組合、関係会社等との連携

*商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。
SPEED・・・Sustainability, Productivity, Empathy, Ecology, Digitalの頭文字

TurnAround (事業再生支援)

専門性向上と対応力の底上げにより、
事業再生のトップブランドを構築

- ▶経営危機の未然防止と危機状態からの脱却支援
- ▶多様なキャリアを持つ専門チームによる高度な支援
- ▶人的資本の充実に向けたサポート強化

(お客さまライフステージ)

創業期

成長期
成熟期

事業再生期

本業支援

事業性評価を起点とした本業支援

○ビジネスマッチング ○海外展開支援 ○事業承継 ○M&A 等

金融支援

お客さま支援の基本となる金融支援

○資金繰り対策融資 ○セーフティネット機能の発揮 ○財務構築改革支援
○成長投資支援 等

なお、詳細につきましては、商工中金
高松支店までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

株式会社商工組合中央金庫
高松支店

〒760-0052 高松市瓦町 1-3-8

TEL.087-821-6145

FAX.087-851-6074

日本政策金融公庫だより

地域経済の産業活動の維持・発展のために、事業の譲渡、株式の譲渡、合併などにより経済的または社会的に有用な事業や企業を承継・集約する中小企業者および事業を承継・集約される中小企業者の資金調達の円滑化を支援します。

詳しくは、支店の窓口までお問い合わせください。

○事業承継・集約・活性化支援資金の概要

ご利用 いただける方	1 中期的な事業承継を計画し、現経営者が後継者(候補者を含みます。)と共に事業承継計画を策定している方 2 安定的な経営権の確保等により、事業の承継・集約を行う方および当該事業者から事業を承継・集約される方 3 中小企業における経営の承継の円滑化に関する法律(経営承継円滑化法)第12条第1項第1号の規定に基づき認定を受けた中小企業者(同項第1号イに該当する方に限ります。)の代表者、同法第12条第1項第2号の規定に基づき認定を受けた個人である中小企業者または同法第12条第1項第3号の規定に基づき認定を受けた事業を営んでいない個人の方 4 事業承継に際して経営者個人保証の免除等を取引金融機関に申し入れたことを契機に取引金融機関からの資金調達が困難になっている方であって、公庫が融資に際して経営者個人保証を免除する方 5 事業の承継・集約を契機に、新たに第二創業(経営多角化、事業転換、新市場進出)を図る方(取組後、おおむね5年以内の方を含む。)、新たな取組を図る方(取組後、おおむね5年以内の方を含む。))又はPMIの取組を図る方	
お使いみち	「ご利用いただける方」の1に当てはまる方が、事業承継計画を実施するために必要な設備資金および運転資金 外	
融資限度額 (いずれも別枠)	国民生活事業	7,200万円
	中小企業事業	14億4千万円
ご返済期間 (うち据置期間)	設備資金	20年以内<うち据置期間5年以内>
	運転資金	10年以内<うち据置期間5年以内>
利率(年)	国民生活事業	基準利率、特別利率A、特別利率B
	中小企業事業	基準利率、特別利率①、特別利率②
担保	お客さまのご希望を伺いながらご相談させていただきます。	

〈支店窓口〉株式会社 日本政策金融公庫 高松支店

URL : <http://www.jfc.go.jp>

〒760-0023 高松市寿町 2-2-7 いちご高松ビル 2・3階

国民生活事業(2階) Tel.0570-085-298 Fax.087-822-9274

中小企業事業(3階) Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423

農林水産事業(3階) Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

プロ人材採用で「攻めの経営」へ



企業の成長戦略実現（DX推進含む）のため、新たな人材採用や副業・兼業人材を検討している方はお気軽にご相談ください。

相談無料

平成27年拠点開設後
人材マッチング実績1,100名超



ホームページ

公益財団法人かがわ産業支援財団

香川県プロフェッショナル人材戦略拠点

高松市林町 2217-15 香川産業頭脳化センタービル1階

☎087-867-3520

1959年の設立以来、加入企業120万社以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

安心

確実な退職金支払
安心の資産運用

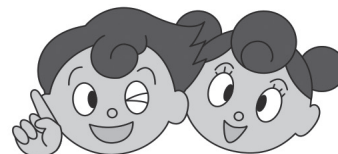
簡単

外部積立型で管理が簡単
退職金試算額もお知らせ

有利

掛金は全額非課税
掛金の一部を国が助成

従業員の働く意欲の向上に！



詳しくはホームページ
をご覧ください。

事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234

BOOK RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社／定価
1	永遠の記憶	東野圭吾	文藝春秋／2,310円
2	80代になるとたいいボケるか死ぬ。 70代は神様から与えられた特別な時間	林真理子	幻冬舎／1,034円
3	ハーバード、スタンフォード、オックスフォード …科学的に証明された すごい習慣大百科 人生が変わるテクニック 112 個集めました	堀田秀吾	SBクリエイティブ／1,760円
4	ポケモン公式ぜんこく図鑑 1996-2026	元宮秀介	オーバーラップ／2,750円
5	会社四季報業界地図2027年版	東洋経済新報社	東洋経済新報社／2,200円

香川県書店商業組合調べ

65歳で再雇用が
終わる社員から
もう少し働きたいと相談があった。
今までの経験を活かせる
再就職先はないかな？

一時的に社員の
仕事なくなってしまう。
そんな時どうすれば
いいの？

採用って難しい。
当社に合う人を紹介
してくれたら
助かるのに。

雇用の問題 お悩み解決のための サポートをします！

ハラスメント防止など
セミナーの必要性は
感じているが、
なかなか手が回らない。

他社に出向して
広い視野を持ってもらい、
当社の業務改善に
つなげたい。

早期退職を
募らなくてはいけなくなった。
従業員の次の就職先を
見つけたい。

安心のサポート

そうだ
相談してみよう



産業雇用安定センターとは？

1987年（昭和62年）労働省（当時）、日経連、産業団体などが協力して、
「失業なき労働移動」を支援する公的機関として設立。
以来30余年にわたり、再就職・出向などによる企業間の労働移動をサポートしています。



全国の労働局・
ハローワークと
連携



全国
47都道府県に
事務所を設置



相談・紹介・
仲介・斡旋の
費用は無料



設立以来、
26万人の
再就職・出向の
支援実績



1人の求職者に
一人の
コンサルタントが
マンツーマンで
サポート

お問い合わせ先



公益財団法人 産業雇用安定センター（ジョブ産雇） 香川事務所

〒760-0054 高松市常磐町1丁目3番地1号 瓦町FLAG 9階

TEL 087-802-6355 FAX 087-802-6357

ご利用時間 9:00～17:00（土・日・祝日を除く）

<https://www.sangyokoyo.or.jp>

産業雇用

検索



経営者・役員・従業員とそのご家族の
安心の保障を準備するために
中央会の共済制度をご活用ください。

BESTパートナー
大樹生命



従業員のための 退職金準備に 特定退職金共済制度

従業員さまの定着が図られ、
安定した退職金準備が
できる共済制度です。

特定退職金共済制度 引受保険会社
大樹生命保険株式会社



経営者・従業員のための
万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払) の場合、
一般扱 (口座振替月払等) で
ご契約いただくよりも、
保険料が割安になります！

オーナーズプラン

経営者の
各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの
保障準備をサポート



業務上の災害への備えに 業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクに
対してお役に立つ保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
大樹生命保険株式会社



* 団体扱とは、香川県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込み
いただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い
込む取り扱いのことです。

* 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記まで
お問い合わせください。

* 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあ
たっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起
情報)」「ご契約のしおり - 約款」および香川県中小企業団体中央会の
「退職金共済規程 (規約・規則)」等を必ずご覧ください。

大樹生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の代
理店・扱者として損害保険代理店委託契約を締結しております。

【お問い合わせ】

大樹生命保険株式会社 東四国支社

〒760-0026 香川県高松市磨屋町 2-8 あなぶきセントラルビル 6F

TEL:087-851-3531

B-2026-1014 (2026.4) (損保) B-2026-105 (2026.4) 使用期限 2027.3.31 大樹-KB-2025-821

●あなたの BEST パートナー

生命を守るコンクリートを試験します！

香川県生コンクリート工業組合 技術試験センター

〒760-0002 高松市茜町28番40号 TEL:087-812-0806 FAX:087-812-0857

【試験項目】

コンクリートの圧縮強度試験・曲げ強度試験,コンクリートの静弾性係数試験

コンクリートの長さ変化試験,硬化コンクリート中に含まれる塩化物イオンの試験

その他,コンクリートに係る試験(骨材,セメント,水等の各種試験)を行っています。



香川県中古自動車販売商工組合

JU香川とは全国10,000社の中古車販売店が加盟する全国組織の香川県支所です。



『JUメンバーショップは
中古車選びの安心マーク』

JU香川

検索

<https://www.ju-kagawa.com>

香川県中古自動車販売商工組合

〒761-8013 高松市香西東町278-1 TEL (087) 881-8831 FAX (087) 881-8832

最もよろこばれる贈り物は

やっぱり! ギフトカードに決まりダネ!!

お中元、お歳暮の贈り物に 冠婚葬祭の贈り物、誕生日プレゼントに

ゴルフのコンペの賞品・景品に

ギフトカード(商品券)のお買い求めは…たかせん・コープかがわ全店舗にて

たかせん グループ TEL.087-851-0051



たかせんテレコムドコモショップ お近くのお店へお気軽にどうぞ!



たかせんテレコムホームページ

<http://www.takasentelecom.co.jp>



高松食肉事業協同組合

代表理事 二川 隆一

〒761-8031 高松市郷東町587-197

TEL 087-832-8880 FAX 087-832-8070

株式会社フタガワフーズ
株式会社七星食品
有限会社上野精肉店
株式会社観光精肉
株式会社カワイ
川原精肉店
株式会社日露本店
株式会社フジ
有限会社壽屋
株式会社山食

株式会社ササハラ
玉木食品株式会社
天野精肉店
伊藤ハム米久ホールディングス(株)
北谷精肉店
有限会社肉のキミズ
有限会社東原商店
三ツ輪精肉店
株式会社クリエイティブ野上

有限会社花園精肉
有限会社鬼無精肉センター
有限会社肉の山本
有限会社高原精肉店
香川県農業協同組合
西日本フード株式会社
有限会社松屋
株式会社森山商店
香川県肉牛出荷株式会社



西日本自動車共済協同組合

西日本自動車共済協同組合は
中小企業者および個人事業主の皆さまのための
共済組合です。



西日本自動車共済協同組合 香川県支部

〒760-0022 高松市西内町 4-6 神原ビル 2F TEL 087-822-6309 FAX 087-822-6505

香川県室内装飾事業協同組合

理事長 藤井 武志

高松市上福岡町758-8 TEL 087-862-5598 FAX 087-861-4901

URL <https://www.kasoukyo.com>

営業種目

栗石、割石、庭石、割コッパ、土砂

庵 治 石 開 発 協 同 組 合

代表理事 三 好 康 治 他組合員一同

香川県高松市庵治町6391番地176

TEL (087)871-2384

FAX (087)871-2380

香川県ホテル旅館生活衛生同業組合

理事長 三 矢 昌 洋 他組合員一同

〒760-0021 高松市西の丸町10-15 西の丸ビル3F TEL 087-851-2661 FAX 087-851-2662

川 重 坂 出 事 業 協 同 組 合

理事長 神原 満 他組合員一同

事務所 〒762-0062 坂出市川崎町1番地 TEL.0877-46-8060 FAX.0877-44-2859

社会資本整備のために 尽くす香川の碎石業界

香川県碎石事業協同組合

理事長 辻村 啓一 他組合員一同
高松市栗林町1丁目12-1 TEL(087)831-1827

香川県農機具商工業協同組合

代表理事 真鍋 道雄 他 役職員一同
〒760-0031 高松市北浜町8番12号
TEL.(087)821-8731 FAX.(087)821-8730

香川県石油商業組合 香川県総合エネルギー協同組合

理事長 国東 宣之
高松市天神前10-5 高松セントラル・スカイビルディング8F TEL.087-833-9665

国土交通省認可 自総230号

赤帽香川県軽自動車運送協同組合



あかぼう

代表理事 若葉 精志

高松市国分寺町柏原336番地1 TEL.087-875-1919 ● <http://kagawa.akabou.jp>

官公需適格組合証明組合

香川エルピーガスクリーン協同組合

●代表理事 三好 浩之 ●専務理事 井上 正文

取扱業務:プロパンガス、各種ガス器具、ガス配管設備販売

事務所:〒760-0079 高松市松縄町1132番地17 TEL.087-865-0728 FAX.087-865-0748

外国人実習生受入れ制度事業・共同精算事業などいつでもご相談下さい

詳しくはホームページまで

ハイウェイサービス四国 協同組合

代表理事 国東 照生

高松市藤塚町2丁目11-20 TEL(087)863-0606 FAX(087)863-0799

●ホームページ <http://www.highwayshikoku.jp/> ●E-mail highway@mail.netwave.or.jp





協同組合 庵治石 振興会

代表理事 上野 武志

〒761-0130 香川県高松市庵治町230番地1

TEL (087) 871-4170 FAX (087) 871-4110

E-mail: sinkokai@helen.ocn.ne.jp

香川県書店商業組合

代表理事 宮脇 範次

〒760-0064 高松市朝日新町16番14号

TEL.087-821-2216 FAX.087-821-2205

全国建設業協同組合連合会会員

中讃建設業協同組合

代表理事 横田 昌宏 副理事長 岩崎 泰光

善通寺市与北町189番地 TEL (0877) 62-1577

政策金融の
担い手として、**安心と挑戦を支え、
共に未来を創る。**



日本政策金融公庫

高松支店
高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル

日本公庫は、民間金融機関の取り組みを補完し、
事業に取り組みの方々等を支援する政策金融機関です。

国民生活事業
0570-085298

農林水産事業
087-851-2880

中小企業事業
087-851-9141



国際ビジネス日本語学校
International Business
Japanese Language School

国際ビジネス日本語学校

**International Business
Japanese Language School**

Address: 〒761-8054
香川県高松市東ハゼ町689番地1

TEL: 087-802-8922

FAX: 087-802-8923

EMAIL: ototake.k@kokusai-bjls.jp

HP: //https://kokusai-bjls.jp



©NIHONGOKOSHUCENTER



国際ビジネス協同組合

代表理事 乙武香織 外組合員一同

【高松本社】

〒760-0080 香川県高松市木太町5109番地3
ダイアパレス木太三番館103

TEL: 087-899-5640 FAX: 087-899-5641

EMAIL: kokusaikumiai2015@yahoo.co.jp

【静岡支部】静岡県焼津市中島847番地の4

【埼玉支部】埼玉県熊谷市石原3-7

【兵庫支部】兵庫県加西市北条町北条748-5



設備資金に

運転資金に....

けんしんは
あなたを応援する地元の金融機関
です。
お気軽にご相談ください。



高松市亀井町 9-10 TEL(087) 833-3311
<http://www.kagawaken.shinkumi.jp/>



香川県造園事業協同組合

〒761-8026 高松市鬼無町鬼無741-1
TEL(087)881-0772 FAX(087)881-0773
URL/<http://www.kagawa-zouenkumiai.jp>

花とみどりで美しい香川を!

八百屋さん募集中です

食の安全を旗印に
日夜消費者のニーズにお応えすべく
品揃えをしています

 高松青果物商業協同組合

高松青果物商業協同組合
代表理事 江村明哲

〒760-0065 高松市朝日町3丁目8番25号
TEL (087) 861-3835 FAX (087) 861-3157



中小企業のみなさまを、
全力でサポートします。



TEL : 087-851-0062 <https://www.kagawa-cgc.com>

商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

高松支店 087(821)6145 〒760-0052 高松市瓦町1-3-8



人を思う。未来を思う。

商工中金